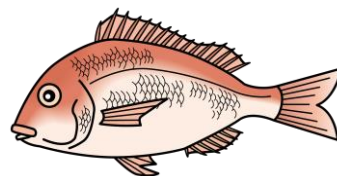


1月食育だより



令和7年1月
大山崎小学校

2025年もよろしくお願いします。



2025年(令和7年)になりました。3学期が始まります。

2学期に比べて、3学期はあっという間に終わってしまいます(給食日数も2学期77回に対して、3学期46回と31回も少ないです)。

底冷えする毎日が続きます。食べることで体温維持をしております。毎日元気に過ごせるように、朝ごはんをきちんと食べて登校し、昼食もしっかり食べましょう。



かがみびら 鏡開き



かがみ
鏡もちを美味しく食べて
今年1年、元気にすごしましょう！

災害時の『食』を 備えましょう。

1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災から30年。食料の重要性やボランティアの善意を忘れないために、この日を「おむすびの日」と決めました。



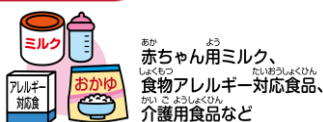
災害発生直後の食事

・1日分の飲料水と非常食を非常用持ち出し袋に準備しよう。



家庭で備蓄リストの作成を！

・家庭で必要なものを準備しておこう。

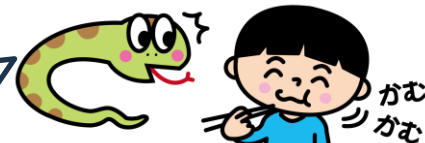


今年(令和7年)は巳(へび)年！

へびは、食べるときに獲物を丸のみしますが、皆さんは、よくかむことを意識して味わって食べましょう。



よくかんで
食べているね。
へびにはできないよ。



大山崎小学校の給食週間は1/20～24です。

日本の学校給食は、明治22年、山形県鶴岡町(現：鶴岡市)の私立忠愛小学校で提供されたのが始まりとされています。その後、各地に広まったものの、戦争による食料不足で中断されてしまいました。

戦後、子どもたちの栄養不足を改善するため、昭和21年にアメリカの支援団体「LARA(アジア救済公認団体)」から、給食用物資の寄贈を受けて、翌年1月から学校給食が再開されることになりました。昭和21年12月24日に、東京都内の小学校で給食用物資の贈呈式が行われたことから、この日を「学校給食感謝の日」としましたが、昭和25年度からは、冬季休業と重ならない1月24日～30日までの1週間を「全国学校給食週間」とすることが定められました。



今年の給食週間は、
“昔の給食時間にタイム
スリップしよう！”だよ。
給食委員さんの発表ビデオもあります。どんな献立か…お楽しみに♪

学校給食の移り変わりをみてみよう！



「食に関わる全ての人に感謝を伝えよう！！」

毎年調理員さんへのお手紙をお願いしておりますが、今年は、調理員さん、配達員さん、農家さんなど、給食に関わる人々全てに感謝を伝えていきたいと思ひます。

家庭でも毎日食事の準備をするのは大変なこと。感謝を伝えてね。



「栄養士のひとりごと」

令和7年もよろしくお祈ひします。3学期の給食は始業式の翌日1月9日(木)から始まります。1月はお正月献立と給食週間、2月・3月は6年生の作成献立給食と6年生卒業祝い弁当(6年生のみ)を実施する予定です。昨年(令和6年)の年末に“はたらく細胞”の映画を観てきました。実写版だったので色々な俳優さんが出演していましたが、パッと見では誰かわからない(笑)エンドロールで出演を知りました。体の仕組みが面白くわかる、泣いて笑える、じんわりとくる作品でした。(栄養士 田中)